

「環境と経済の好循環専門委員会」今後の予定（案）

第1回委員会（11月4日）

第2回委員会（11月20日）

委員等からの意見発表、討議【テーマ：くらしを彩る環境のわざ】

発表者	所属	内容
園田信雄	松下電器産業（株）環境本部長	冷蔵庫、電灯等
筒見憲三	（株）ファーストエスコ 代表取締役社長	ESCO事業 （エネルギーマネジメント）
辰巳菊子	（社）日本消費生活アドバイザー・ コンサルタント協会理事	消費者
伊藤哲志	トヨタ自動車（株）	低排出ガス車
関正雄	（株）損害保険ジャパン社会・環境室 長	SRI（エコファンド）

（発表順）

第3回委員会（12月19日）

委員等からの意見発表、討議【テーマ：自然がはぐくむところとちから】

発表者	所属	内容
辻晴雄	シャープ（株）相談役	自然と産業
養老孟司	北里大学大学院教授	人と自然の関係
山本加津子	「ゆうゆう」編集長	中高年のライフスタイル
小林英俊	（財）日本交通公社理事	エコツーリズム

（発表順）

第4回委員会（1月16日）

委員等からの意見発表、討議【テーマ：「もったいない」が生み出す資源】

発表者	所属	内容
小倉康嗣	JFEホールディングス（株） 部長	環境負荷の低い生産、 リサイクル
黒須隆一	八王子市長	自治体の取組
崎田裕子	NPO代表	NPOの活動（廃棄物関係）
長島徳明	帝人（株）代表取締役副社長	リサイクル等
深尾典男	（株）日経BP開発室部長	エコプロダクツ認識状況

（発表順）

第5回委員会（2月12日10時～）

委員会報告骨子案の審議

第6回委員会（3月18日10時～）

委員会報告案の審議

第7回委員会（15年4月予定）

委員会報告の決定

委員等からの意見発表、討議テーマ（案）

第2回委員会（11月20日）

【テーマ：くらしを彩る環境のわざ】

環境にやさしいくらしを実現するための技術には、どのようなものがあるか？

環境にやさしい技術の開発・普及を促進するためには、どうしたらよいか？

例えば、日本の消費者は、大きな役割を果たせるのではないかな？

世界的に見て教育・所得水準の高い日本の消費者の動きは、今後豊かさを増すアジアの大都市の消費者などにも影響を与え、これによって環境にやさしい技術が世界に広まり、地球環境の改善に貢献するのではないかな？

第3回委員会（12月19日）

【テーマ：自然がはぐくむところとちから】

自然と親しむことは、人の心身の健康に好影響を与えるのではないかな？例えば自然が若者のところをはぐくみ、熟年のところをいやすことに対し、人工物に囲まれた現代人は、高い価値を見出すのではないかな？このような価値を提供するしごととして、エコツーリズムなどが考えられないかな？これが盛んになると、自然の豊かな町や村が活性化するとともに、自然をいとおしむところが広がっていくのではないかな？

自然エネルギーの活用も、温室効果ガスの排出を減らしつつ雇用を増やすのではないかな？また、自然に感謝するところにもつながるとともに、世界にも貢献できるのではないかな？

これを促すためには、どうしたらよいか？

第4回委員会（1月16日）

【テーマ：「もったいない」が生み出す資源】

都市等の廃棄物を活用することにより、天然資源の少ない日本に「都市鉱山」とも呼ぶべき資源を生み出すことはできないかな？

廃棄物を資源に変えるビジネス、廃棄物を生じさせないビジネスの発展により、例えば、素材型産業などのものづくりで発展してきたまちが、再び活力を取り戻すことができるのではないかな？

一層のリサイクルの推進、ごみの減量のためには、どうしたらよいか？自治体・NPO・住民は何ができるかな？